

〔 選択 〕

教 科： 商業

科 目： ビジネス基礎

単 位 数： 2

科目の目標：

○ビジネスに関する基礎的な知識と技術を習得させ、経済社会の一員としての望ましい心構えを身に付けさせるとともに、ビジネスの諸活動に適切に対応する能力と態度を育てる。

授業の計画：

前期	<ul style="list-style-type: none"> * 商業の学習ガイダンス <ul style="list-style-type: none"> ・ ビジネスの世界の理解 * 経済と流通の基礎 <ul style="list-style-type: none"> ・ 経済のしくみとビジネス ・ 社会の変化とビジネスの発展 ・ 経済活動と流通 * ビジネスの担い手 <ul style="list-style-type: none"> ・ ものの生産者 ・ サービスの生産者 ・ 小売業 ・ 卸売業 ・ 物流業 ・ 金融業 ・ 情報通信業 	授業で 使用するもの ○教科書 ○筆記用具
後期	<ul style="list-style-type: none"> * 企業活動の基礎 <ul style="list-style-type: none"> ・ ビジネスと企業 ・ 資金調達 ・ 企業活動と税 ・ 雇用 ・ 企業倫理 * ビジネスと売買取引 <ul style="list-style-type: none"> ・ 売買取引の手順 ・ 代金決済 * 売買に関する計算 <ul style="list-style-type: none"> ・ 売買に関する計算の基礎 ・ 売買に関する計算の応用 * ビジネスとコミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニケーション ・ ビジネスマナー ・ 情報の入手と活用 	

評価の計画：

	詳しくは担当の先生より説明があります	関心・意欲・ 態度	思考・判断・ 表現	技能	知識・ 理解
成績 評価 の 方 法	ビジネスの諸活動に関心をもっている。	○			
	諸問題に意欲的に取り組んでいる。	○			
	望ましい心構えや実践的態度を身につけている。	○			
	諸問題に対し、自らの思考を深めている。		○		
	知識と技術を活用し、適切に判断し表現できる。		○		
	ビジネスの諸活動を適切に処理できる。			○	
	ビジネスに関する知識を身につけている。				○
	ビジネスの意義や役割を理解している。				○
定期考査・授業内テスト等は観点別に集約し、評定への総括の資料とする。					
授業への参加及び取り組み状況は、評定への総括の際に参考とする。					

その他

- ・ 将来の社会生活のために、商業について学ぶことは大切であり、有意義なことです。
- ・ 商業関係の検定試験に必要な基礎知識を学ぶこともできます。